

SONIC ORIGINAL TURBO Switch TC2 DOMESTIC (METRIC)

“ターボ・スイッチ・TC2”は、ノーマル・テレキャスターの外見はまったく変えないまま、しかもオリジナルのサウンドを損なわないまま、ここの一番という時に図太いパワーを得られるギターに変身させるオリジナル・サーキットです。プリアンプではありませんので、電池は不要です。取り付けることにより、トーン・ノブはプッシュ・プル式のスイッチとなり、押してある時はノーマル状態、引いた時にターボ・オンとなります。もちろん回せばトーン・コントロールとして機能します。ボリュームとトーンにはSONICフルアップ・ポットを使用していますので、フルテン時にはボリュームとトーンが完全にバイパスされ、クリアな抜けが得られます。

ターボがオフの時は全くのノーマル(普通のテレキャスターと同じ)です。この状態で従来通りのシングル・コイル・サウンドを出すことができます。トーン・ノブを上引いてターボをオンにすると、2つのシングル・コイル・ピックアップがシリーズ(直列)で接続されます。この“シリーズ”がミソで、パラレルでミックスした場合(通常のミックス・ポジション)と違い、サウンドは確実に太くパワフルに変化します。この時ピックアップ・セレクター・スイッチはどのポジションでもターボ・サウンドとなります。フロント/リアのピックアップがそれぞれ逆磁極の場合は、ノイズ・キャンセル効果も得られます。

★ 取付方法 ★

①ピックアップからの線(合計4本)、ジャックからの線(2本)のハンダ付けを外し、オリジナルのスイッチ及びポットをコントロール・プレートから取り外します。各線の付いていた状態を記録しておく間違いを防げます。

②フロントPUを一旦取り外し、ワイヤーを右の図のように改造します。コールド側の端子に接続されているピックアップ・カバーのアースをはずし、付属のアース・ワイヤーをカバーにハンダ付けします。3本の線をボディの穴に通し、ピックアップを元どおり取り付けます。

③ターボ・スイッチ・TC2の各パーツをコントロール・プレートに取り付けます。ボリューム・ポットの取り付けにはアダプターを右下の図のように使用してください。レバー・スイッチ用のネジ穴が小さい場合は、ドリルなどで3.5ミリ径に広げて取り付けてください。

④各ピックアップからのワイヤー及びジャックからのワイヤーを下図のようにハンダ付けします。スイッチによっては端子の配列が図と異なる場合があります。

⑤コントロール・プレートをボディに取り付ける時に、ワイヤーをはさまないように注意して下さい。

⑥インチ・サイズのネジ止めタイプのノブ(フェンダーUSA純正のメタルノブなど)を使用する場合は、別売のシャフト・スリーブをご使用ください。

注意

取り付けに自信がない場合は、販売店にご相談ください。ギターによって取付穴の寸法が異なります。フェンダーUSAのテレキャスターの場合はインチ・サイズ対応のUSAバージョンTT-201をお買い求め下さい。また取り付けるギターによっては仕様が変わる場合があります。販売店やリペア・ショップなどにご相談ください。

